

日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会 水化学管理分科会
第73回 PWR水化学管理指針作業会 議事録

1. 日 時：2023 年 9 月 14 日（火）13:15 ～ 14:50

2. 場 所：WebExによるWeb会議

3. 出席者（敬称略）

委員）中野（信）、莊田、宮永（榎菌幹事代理）、相澤、梅木、中野（佑）、大橋、山本、長嶺、

以上 9名

常時参加者）杉野、長谷川、東、前田

以上 4名

オブザーバー）一丸

以上 1名

4. 配布資料

P11PWG-73-0 議事次第

P11PWG-73-1 第72回PWR水化学管理指針作業会議事録（案）

P11PWG-73-2 人事について

P11PWG-73-3-1 ほう素_新旧比較表

P11PWG-73-3-2 放射性よう素_新旧比較表

P11PWG-73-3-3 ほう素同位体比_新旧比較表

P11PWG-73-4 PWR水化学管理指針 改定項目検討整理表

P11PWG-73-5-1 今年度の用語辞典の更新方法

P11PWG-73-5-2 用語辞典反映検討結果集約表（PWR水化学管理指針作業会）

P11PWG-73-5-3 標準委員会 用語辞典

5. 議事要旨

(1) 出席者確認

宮永氏より出席者の確認があった。委員9名の出席を確認し、7人以上の定足数を満足していることから、本作業会は成立することが確認された。

(2) 前回議事録確認

中野主査より、資料「P11PWG-73-1 第72回PWR水化学管理指針作業会議事録（案）」について確認があった。作業会終了時点で出席者から特にコメント等は無かったことから、（案）

を削除し正式版とすることとした。

(3) 人事について

中野主査より、資料「P11PWG-73-2 人事について」に基づき、榎菌委員の退任と宮永氏の委員選任について説明があった。出席者からのコメントは特になく、宮永氏の委員選任について委員の賛成多数により決議された。宮永氏の委員就任は分科会承認後となるため、幹事選出は次回作業会となる見込み。

(4) 分析標準の誤記について

中野主査より、資料「P11PWG-73-3-1 ほう素_新旧比較表、P11PWG-73-3-2 放射性よう素_新旧比較表、P11PWG-73-3-3 ほう素同位体比_新旧比較表」に基づき、印刷前の校正確認で気付いた誤記に関する説明があった。ほう素同位体比の単位の誤記修正および放射性よう素の目次の体裁修正（フォントおよび太字）については発刊前に修正することで合意した。主なコメントは以下の通り。

- ・ 単位の誤記については、現時点で修正を見送る場合は5年間そのままとなってしまうため、発刊前に修正すべきと考える。技術的な内容ではなく見落としであり、誤記と判断できる。
- ・ 新規制定となる「ほう素同位体比」の2.引用規格に「ほう素」分析標準を追記する修正については、「ほう素」の改定作業による発刊が数か月遅れることに伴い、「ほう素同位体比」も発刊が遅れることとなる。本修正は影響が軽微であり、次回改定時の修正でも良い。
- ・ また、「ほう素同位体比」の解説にも「ほう素」の記載があることから、発刊のタイミングを「ほう素」に合わせて4標準同時にすることが可能か事務局と調整する。
- ・ 次回改定時の反映事項については、三菱にて整理して記録を作成しておく。

(5) 水化学管理指針の改定内容検討

中野主査より、資料「P11PWG-73-4 PWR水化学管理指針 改定項目検討整理表」に基づき、説明があり、先行検討事項として5項目を抽出、電力事業者5社の委員とプラントメーカーで分担して先行着手することで合意した。

<担当>

北海道電力：

関西電力：

四国電力：

九州電力：

<分担項目>

ほう素分析頻度の記載見直し

引用規格、品質保証の記載見直し

酸化運転終了の表現見直し

亜鉛注入の記載を定常運転時に移設

三菱重工： pHおよび電気伝導率の推奨値の計算方法の追記

(6) 至近の制改定標準の用語辞典への反映検討

中野主査より、資料「P11PWG-73-5-1 今年度の用語辞典の更新方法、P11PWG-73-5-2 用語辞典反映検討結果集約表（PWR水化学管理指針作業会、P11PWG-73-5-3 標準委員会 用語辞典）」に基づき、分析標準の新規制定および改定に伴う用語辞典への追加項目について説明があり、各標準の「用語及び定義」に記されている用語を追加する方針で合意した。

(7) その他

次回作業会は10月半ばを予定している。

以上